



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



9/11スポーツデー

一つしかない命を大切に

薬物乱用防止教室から学んだこと



覚せい剤、大麻、コカイン、ヘロイン…聞いただけでも恐怖を感じる薬物名です。これらの薬物を使用すると、単に使用者自身の身体障害や精神障害にとどまらず、家庭崩壊、犯罪など社会全体への問題に発展します。また、薬物は使用しているうちにやめられなくなるという依存性があります。つい「一度だけ」がいつのまにか中毒となり、取り返しのつかない人生へ転落してしまうという危険性があるのです。

今回の薬物乱用防止教室では、講師の佐藤伸哉のぶか様（本校学校薬剤師）より、薬物乱用の恐ろしさと命の大切さについて教えていただきました。座談会形式で事例を交えながらのわかりやすい話は、生徒ばかりでなく我々教師も引き込まれ、とても勉強になりました。特に印象に残った言葉を紹介します。

「世界では0.5秒に一人の割合で人が亡くなっている。そう考えると、今この瞬間に生きていることが奇跡なんです。その時その時を大事に生きていくことが大切なんです。」

「ある先生に『生きる』とはどういうことですかと尋ねたら、こう答えてくれました。“死んだらできなくなる すべての事です”と」

命を大切に今を一生懸命に生きていれば、決して薬物に手を出すようなことはしない。佐藤先生のお話から強いメッセージを感じ取ることができました。



命について考えを深めた時間でした

三連休が続きます

9月は明日から2週に渡り、3連休が続きます。「何かをやった、充実した」連休にしましょう。